

帰国生徒入試Q&A

2009年7月1日

帰国生対象書類選考「A入試」について

	項目	質問	回答
A入試	書類審査	◎書類審査の場合、成績の評価はどのように行うのですか？	志願者の経歴を見ながら学習状況を細かく審査します。詳しくは、本校のホームページ入学案内にある「書類審査について」をご覧ください。
		◎渡航後1年目は、言葉がでず成績がよくないのですが、大丈夫でしょうか？	渡航後徐々に海外の環境になれて、言語の習得が進み、各教科の評価が向上する事が望ましいと考えています。渡航したばかりの成績は、あまり心配する必要はありません。
		◎帰国後の成績はどのように評価されるのですか？	帰国後も環境の変化に徐々に適応し、学習評価が向上する事が望ましいと考えています。
		◎提出物などを出さず内申点がとりにくいのですが。	提出物を出す努力をして下さい。
		◎A入試の場合の推薦書は必要ですか？	推薦書があれば提出して下さい。なければ結構です。
		◎推薦書は厳封の必要がありますか？	A入試の場合は、厳封でなくても結構です。
		◎A入試用所定の推薦書はありますか？	ありません。Recommendation letter を提出して下さい。
		◎外国語検定試験等の結果は、提出するべきか？結果の証明書はコピーでよいのですか？	外国語検定試験等を受けていればできるだけ提出してください。本人の氏名、日付、試験の結果が確認できれば証明書のコピーで結構です。
		◎中学校2年生で帰国するのですが、帰国時に持ち帰った成績証明書を提出しても良いのですか？	成績証明書は、厳封されていれば帰国時のもので結構です。
		◎特別活動の記録はどのくらい提出すべきですか？	特に活躍した分野、秀でた活動等の記録があるならば、できるだけ1つか2つに絞って提出してください。提出しなくてもマイナスにはなりません。
	◎海外の学校間格差はどのように評価するのですか？	願書に志願者が海外在籍校について記入する欄があります。公表されている情報(英国の場合はLeague Table)を参考にすることがあります。公的な資料がある場合は提出してください。学校案内や学校のホームページなどを提出してください。	
◎各国間の教育制度や評価の違いはどのように審査していますか？	国別、教育制度別に書類を審査を行っています。世界の教育制度や評価制度について研究をしています。海外視察を通して各国の教育の現状を把握するようにしています。		
面接	◎A入試の面接言語と形式は？	面接教員2人、受験生1人です。言語は日本語で行いますが、日本語ができなくても不利にはなりません。	

帰国生入試書類の提出と併願手続きについて

推薦入試 A入試 B入試	併願	◎推薦が不合格の場合は、A入試で再度受験すべきですか？	推薦入試の定員が50名なので、出願者が多数の場合は、残念ながら不合格になることがあります。推薦の条件を満たしていれば、A入試で合格する可能性は高いので、是非併願してください。
		◎併願の場合の書類の提出はどのようにするのですか？	書類審査の書類の再提出は不要です。受験料振込後、A入試もしくはB入試の受験票、写真票を所定の封筒でお送りください。
		◎A入試とB入試を併願し、A入試で合格した場合、B入試は辞退してもよいのですか？	A入試で合格した場合は、B入試は受験する必要はありません。大変申し訳ございませんが、受験料は返還いたしません。
推薦入試 A入試	書類審査成績 提出方法	◎和訳はどの程度つければよいのですか？	履修科目名には必ず和訳をつけてください。その他、通知表にある表記などには説明を加えてください。所見等については、できるだけ和訳をつけてください。所見が多い場合は、可能な範囲で結構です。できれば最終在籍学年2年分についての要訳を付けてください。表記や説明がくり返し通知表にある場合は、一箇所につけるだけで結構です。
		◎和訳は、別紙に書いた方がいいのですか？	別紙でも、通知表のコピーに直接記入しても結構です。
		◎レポートカード(通知表)を一部紛失したのですが、どうしたらよいでしょうか？	成績証明書で必要な成績が揃っていれば、学期ごとのレポートカードのコピーがすべて揃わなくても、出願できます。どの学期のレポートカードが揃わないのかを便箋等を書いて、出願書類に添付してください。